



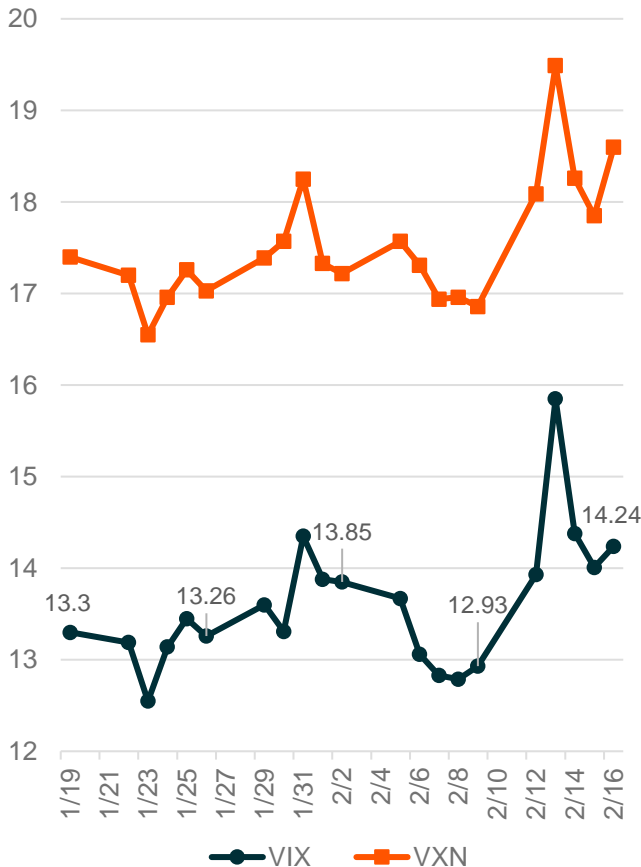
# オプションプレミアム・マンスリー

QYLD：グローバルX NASDAQ100・カバード・コール ETF  
 XYLD：グローバルX S&P500・カバード・コール ETF

## 1月19日～2月16日 米国市場ボラティリティ動向

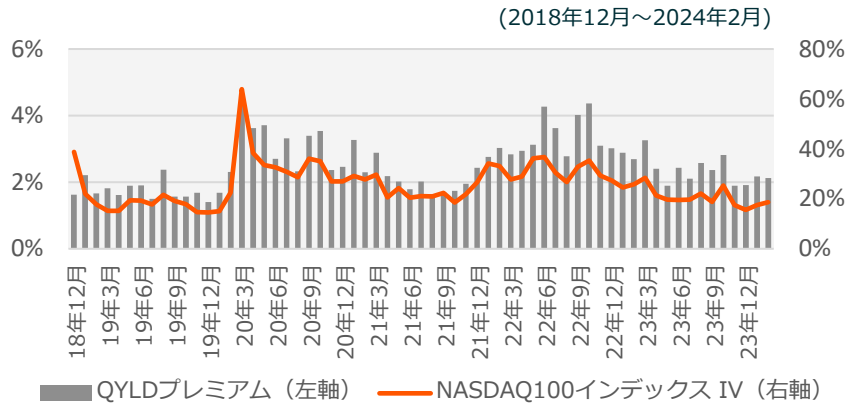
- **1月22～26日**：米国株式市場は国内総生産（GDP）の予想を上回る堅調な数字などを受け連日最高値を更新するも、ハイテク企業の決算発表を受けて投資家心理はもみ合い、VIXは13.26で週を終えた。
- **1月29日～2月2日**：米国連邦準備理事会（FRB）が30日～31日にかけて開いたFOMCで政策金利を据え置いた。インフレとの闘いが良好であることを示すも、3月に利下げを行う見方が後退し、VIXは上昇。週末にかけ、企業の好決算と非農業部門雇用者数の好調さから米国株式市場は最高値を更新。VIXは13.85で週を終えた。
- **2月5～9日**：企業決算が好調の中、S&P500指数は5000ポイントの大台を突破。米連邦準備理事会当局者の発言が意識され、VIXは低下。12.93で週を終えた。
- **2月12～16日**：1月の消費者物価指数（CPI）は前月の3.4%上昇よりは鈍化したものの、予想の2.9%を上回る3.1%の上昇となり、早期の利下げ観測が後退し、VIXは急上昇した。その後、小売売上高の予想より大幅な落ち込みにより再度利下げ期待が高まるも、週末の米卸売物価指数（PPI）の予想を上回る結果を受け、VIXは14.24で週を終えた。
- **プレミアムについて**：指数価格の上昇とボラティリティの上昇により、プットの出来高が急増したため、QYLDとXYLDの1月のオプション・プレミアムはそれぞれ2.12%と1.51%と前月比でわずかに低下した。

## 1月16日～2月16日 インプライドボラティリティ(IV)の推移

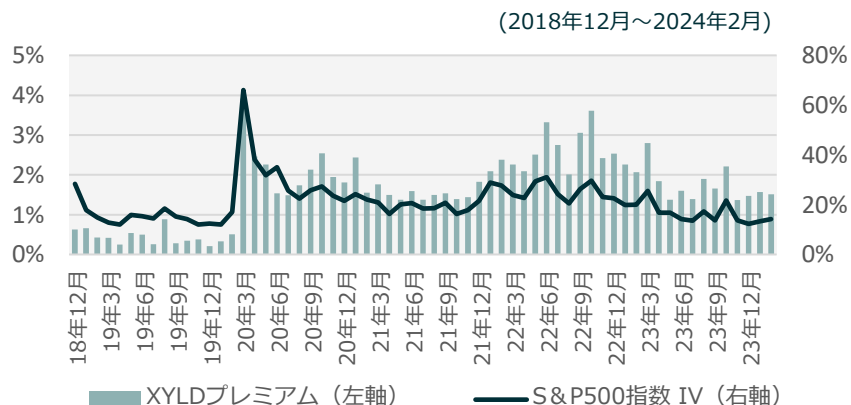


(出所) Bloomberg、Global X

## QYLD プレミアムとインプライドボラティリティ(IV)の推移



## XYLD プレミアムとインプライドボラティリティ(IV)の推移



## QYLD・XYLD 月次プレミアム・分配

QYLD			XYLD		
年月	オプション・プレミアム	分配	年月	オプション・プレミアム	分配
2022年3月	2.83%	1.00%	2022年3月	2.26%	1.00%
2022年4月	2.94%	1.00%	2022年4月	2.09%	1.01%
2022年5月	3.12%	1.01%	2022年5月	2.51%	1.01%
2022年6月	4.27%	1.00%	2022年6月	3.32%	1.00%
2022年7月	3.62%	1.00%	2022年7月	2.75%	1.01%
2022年8月	2.78%	1.00%	2022年8月	2.01%	0.99%
2022年9月	4.02%	1.01%	2022年9月	3.06%	1.01%
2022年10月	4.36%	1.01%	2022年10月	3.61%	1.01%
2022年11月	3.09%	1.02%	2022年11月	2.42%	1.02%
2022年12月	3.02%	1.00%	2022年12月	2.53%	1.00%
2023年1月	2.88%	1.01%	2023年1月	2.26%	1.01%
2023年2月	2.69%	1.03%	2023年2月	2.07%	1.02%
2023年3月	3.26%	1.01%	2023年3月	2.80%	1.00%
2023年4月	2.40%	1.01%	2023年4月	1.84%	0.93%
2023年5月	1.89%	0.96%	2023年5月	1.38%	0.70%
2023年6月	2.43%	1.01%	2023年6月	1.60%	0.81%
2023年7月	2.10%	1.01%	2023年7月	1.39%	0.70%
2023年8月	2.57%	1.00%	2023年8月	1.90%	0.95%
2023年9月	2.36%	1.01%	2023年9月	1.66%	0.84%
2023年10月	2.81%	1.00%	2023年10月	2.21%	1.01%
2023年11月	1.89%	0.95%	2023年11月	1.37%	0.69%
2023年12月	1.91%	0.95%	2023年12月	1.47%	0.73%
2024年1月	2.17%	1.02%	2024年1月	1.57%	0.79%
2024年2月	2.12%	1.01%	2024年2月	1.51%	0.76%

(注) NAV (純資産額) に対する月次のオプション・プレミアム及び分配の比率の推移。一般的な指針として、QYLDとXYLDの月次の分配は「獲得したオプション・プレミアムの半分」か「NAV (純資産額) の1%」のいずれか低い方に上限を設けている。ただし、年末の分配金は、年末に支払われるキャピタル・ゲインにより、一般的な指針を上回る可能性がある。(出所) Global X

## 用語解説

### ✓ VIX指数

英語表記「Volatility Index」の略で、シカゴ・オプション取引所 (CBOE) が算出・公表している、S&P500指数を対象とするオプション取引のボラティリティ・インデックスのこと。相場に対する先行きの警戒感といった投資家の心理を反映するため、通称「恐怖指数」と呼ばれる。通常は10~20の間で推移し、20を超えると強い警戒感を示すとされる。

### ✓ VXN指数

NASDAQ-100インデックスを対象とするオプション取引のボラティリティ・インデックスのこと。

### ✓ インプライドボラティリティ (IV)

オプション取引で用いられる用語で、株式、為替、債券、コモディティなどの原資産価格の将来の変動率 (ボラティリティ) を予測したもの。「予想変動率」とも呼ばれ、オプションの現在のプレミアムを基に逆算して算出。

### ✓ オプション・プレミアム

オプション取引で、買い手が売り手に支払う金額。「オプション料」「オプション価格」とも呼ばれる。買い手はプレミアムと引き換えにオプションの権利を得ることができ、売り手はプレミアムを受け取る代わりに買い手が権利行使した場合に応じる義務が発生する。プレミアムは原資産の価格、ボラティリティ (価格変動の大きさ)、権利行使価格、権利行使期間などによって変動する。

当資料の情報は発行時点のものであり、その後のいかなる時点においても最新であることを保証するものではありません。指数の構成銘柄の選択とウェイト付けは指数会社が行います。当ETFは分配を行うことを確約していません。当資料は、Global X Japanが本邦の居住者への証券投資一般等に関する情報提供を目的として作成したものであり、海外ファンド等 (本邦での募集の取扱等に係る金融庁への届出等がされていないもの) を含みます。また、当資料は金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。当資料に記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。また、当資料の内容についての著作権は、当社その他当該情報の提供元に帰属しています。電子的または、機械的方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製、引用、転載または転送等を禁じます。個別の商品に関して、より詳細な情報が現地のウェブサイトに掲載されていることがありますので、必要に応じてご参照ください。当資料の内容につきましては、設定又は上場されている国、地域の事情により、変更又は更新作業が遅れている場合があります。海外の証券取引所に上場されている商品の購入を希望される場合は、本邦の取扱い金融商品取引業者へお問い合わせいただき、上場有価証券等書面またはその他の開示資料の内容を必ずご確認の上、ご自身でご判断ください。投資信託は、個動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。GLOBAL Xは、Global X社の登録商標です。電子的または、機械的方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製、引用、転載または転送等を禁じます。Global X社は、米国証券取引委員会に登録されている投資顧問業者です。